

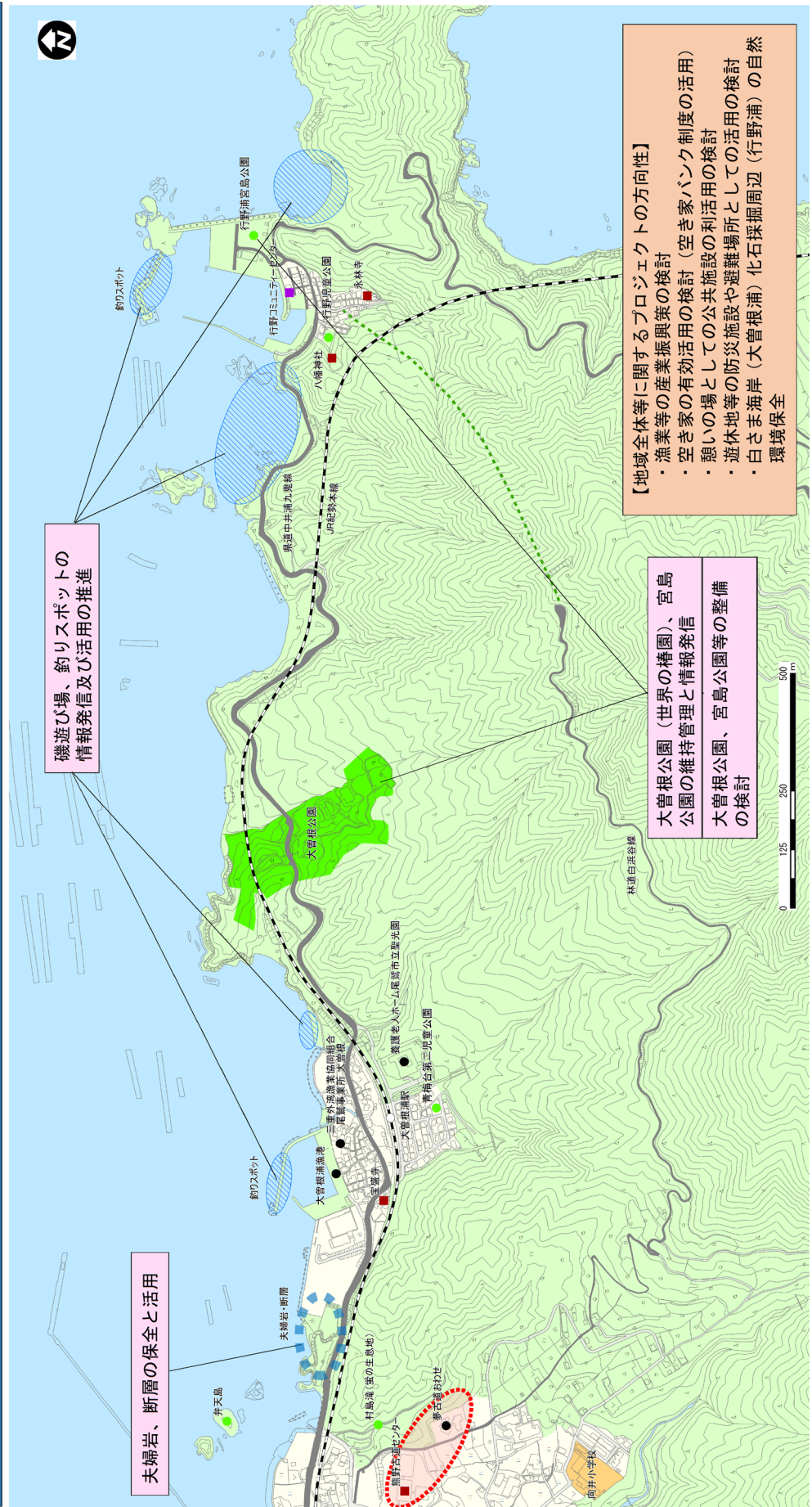
◆ 尾鷲南地域 ○ 大曽根・行野地区 の まちづくりの方針

【令和2年】 人口：294人 世帯数：182世帯 高齢者率：61.9%

地域（まち）の将来像 地場産業の漁業と大曽根公園・宮島公園の自然環境が共生し、健康増進をととした誘客・交流による快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針	
柱1	周遊観光及び健康増進ネットワークづくり
柱2	地域産業基盤振興の検討
柱3	空き家、遊休地、コミュニティセンターの利活用と集落の維持
柱4	豊かな自然環境の保全と維持管理

プロジェクトの方向



【令和2年】人口：419人 世帯数：267世帯 高齢者率：67.3%

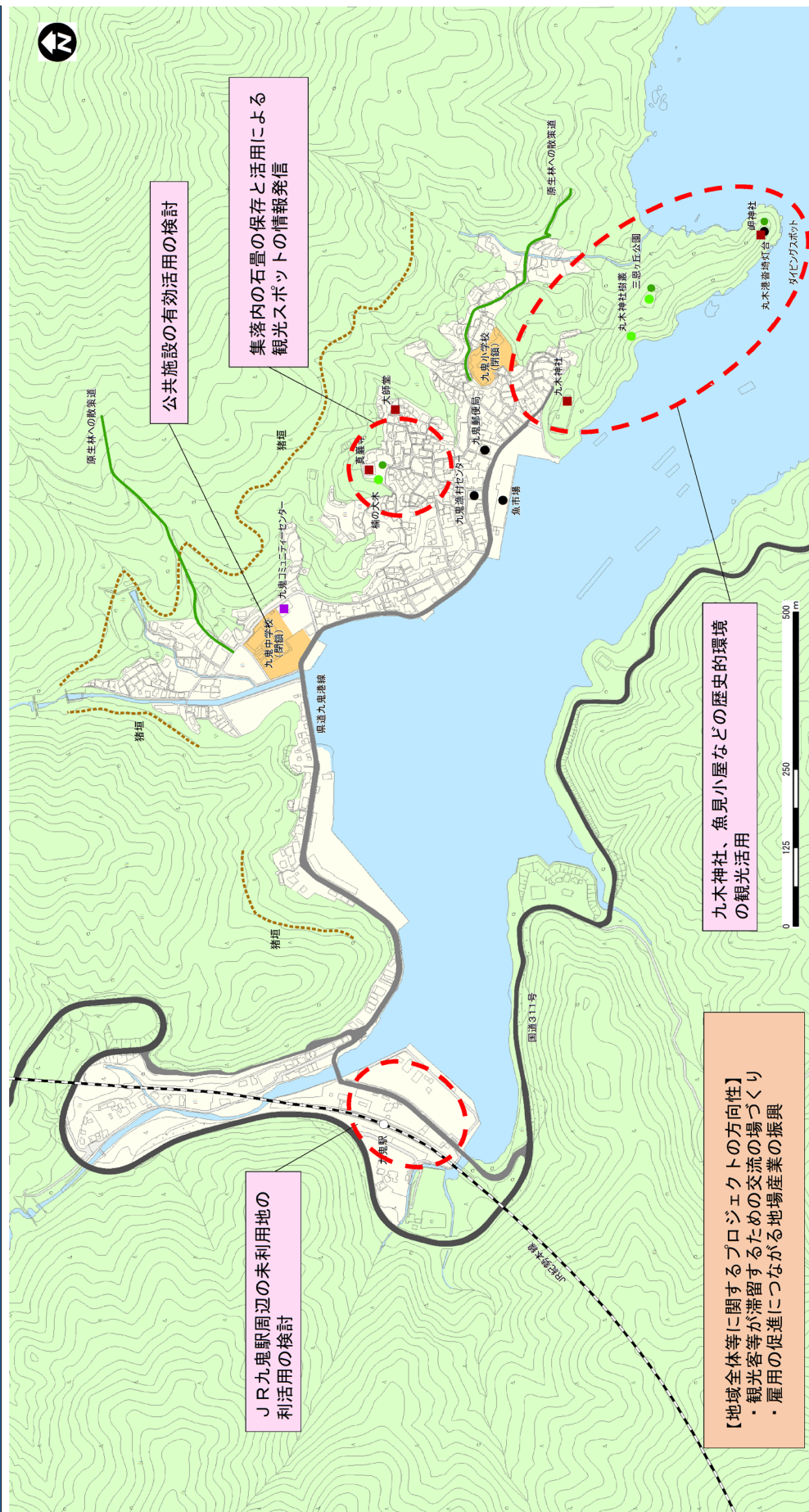
九鬼の歴史・伝統文化の再生と地場産業の新たな展開による快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針

柱1 新たな地場産業の展開と交流の場づくり

柱3 歴史的な漁業集落空間のまちなか観光資源としての活用

プロジェクトの方向

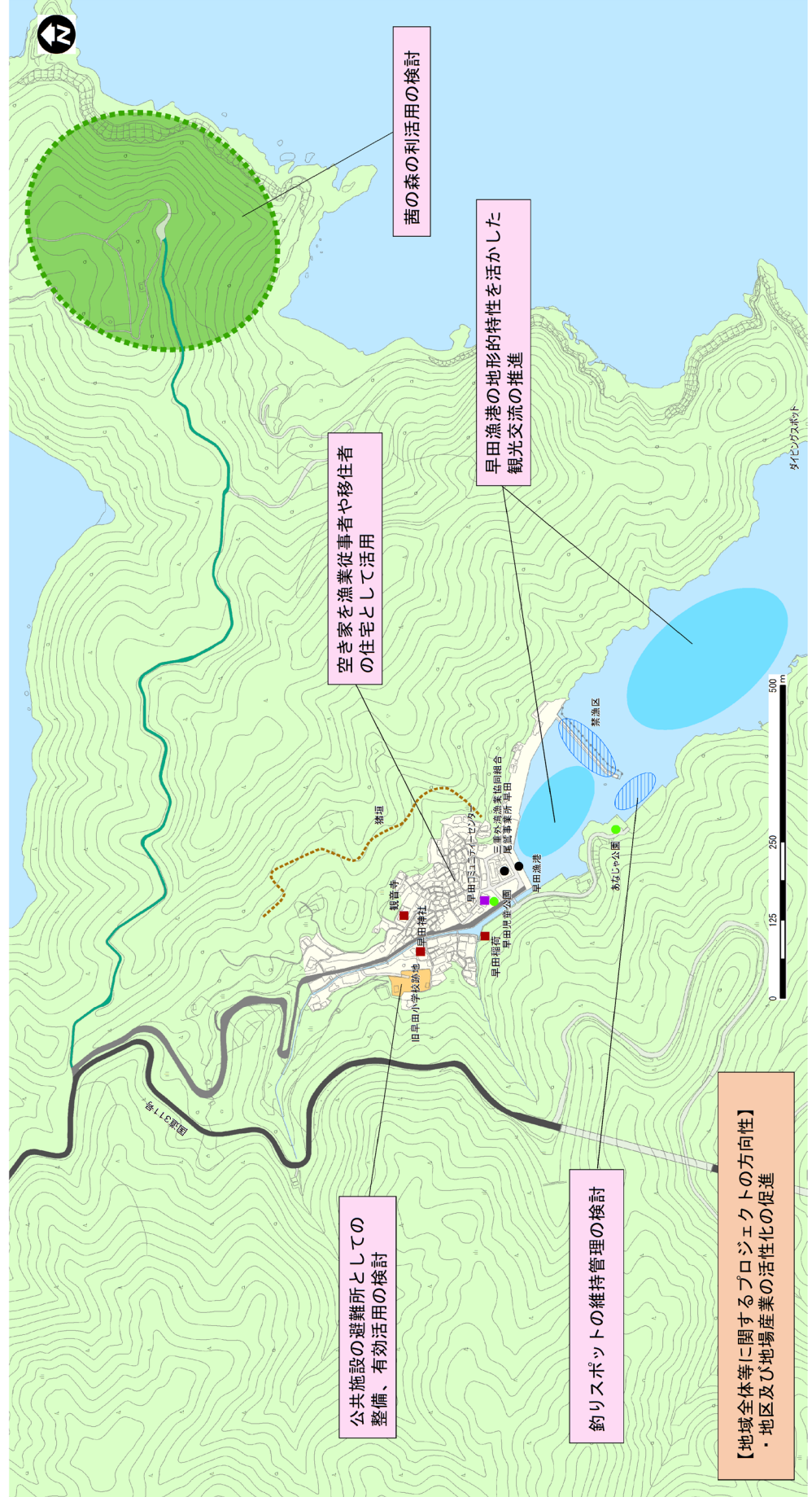


◆ 九鬼・早田地域 ○ 早田地区 の まちづくりの方針 【令和2年】 人口：121人 世帯数：85世帯 高齢者率：66.1%

地域（まち）の将来像 美しい自然と地域の豊富な海の幸を活用した快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針	
柱1	海や森の資源を活かした観光交流の場づくり
柱3	公共施設の活用による安全安心なまちづくり

プロジェクトの方向 柱2 空き家の活用による漁業集落の維持



【地域全体等に関するプロジェクトの方向性】
・地区及び地場産業の活性化の促進